

緊急時の児童の下校体制について

緊急時の下校について、下記の通り緊急度レベル1～4に応じた体制で実施します。

緊急度レベル	事例	学校の対応	P T A ・ 保護者
レベル1	・市内、近隣市において不審者等の情報	◇各学級で安全指導 ◇留守家庭児童育成室への連絡	◆各家庭で注意喚起
レベル2 (集団下校)	・古江台中学校区、近隣校区で不審者等の情報 ・古江台中学校区、近隣校区に限定した脅迫電話・メールがあった場合	◇緊急メール配信 ◇授業終了後、 <u>学年別一斉下校</u> (教員引率なし) ◇教職員による校区パトロール ◇留守家庭児童育成室への連絡	◆各家庭で注意喚起
レベル3 (集団下校)	・市内において凶悪な事件が発生 ・ <u>暴風警報または大雨特別警報発令</u> の場合	◇緊急メール配信 全保護者へ下校の周知 ◇ <u>学年別一斉下校</u> (4方向引率) 教職員は4方向に分かれて、引率し校区パトロールを兼ねる。 ◇留守家庭児童育成室への連絡と対応の確認	◆PTA役員へ連絡 ◆各家庭で注意喚起
レベル4 (学校待機) ↓ (引き渡し)	・古江台小校区において凶悪な事件が発生 ・震度5弱以上の地震が発生 ・火災等で臨時休校措置	◇児童は <u>一時学校待機</u> ◇ <u>児童は保護者に確実に引き渡し</u> ◇緊急メール配信 全保護者へ下校の周知 ◇教職員は担当地域に分かれて校区パトロール ◇留守家庭児童育成室への連絡と対応の確認	◆PTA役員へ連絡 ◆各家庭で注意喚起

*緊急度レベルは、その都度、事案の内容によって校長が判断します。

- ◇ 学年別一斉下校 (引率なし) …学級指導の後、時間をそろえて各自、複数で下校します。
教職員は引率せず、校区パトロールをします。
- ◇ 学年別一斉下校 (4方向引率) …学級指導後、時間をそろえて4方向に分かれて下校します。
教職員が4方向に分かれて引率をします。
緊急時のため、学校が指定した集団下校のルート
(右のマップを参照) を通って下校します。
- ◇ 児童の引き渡し …保護者が迎えに来た児童から、確認後、速やかに下校します。

吹田市立 古江台小学校

緊急時 集団下校マップ

【各家庭で保管してください】



---▶ 集団下校ルート

○ 解散場所

【教職員が、この位置まで引率】

- ・赤ルート…正門前の横断歩道を渡って右
- ・黄ルート…正門を出てすぐ右
- ・青ルート…正門前の横断歩道を渡って左
- ・緑ルート…正門を出てすぐ左

【保護者の方へのお願い🏠】

この下校ルートは、緊急時に使用するもので、古江台小学校の「学校ハンドブック」記載の通学路を元に作成しています。

【詳：学校HP→「学校ハンドブック」24ページ】

緊急時における下校ルートについて、お子様とご家庭でもご確認ください。